

E-mail で情報交換!

事務局 岩間己喜夫 iwama@ipc-tokai.or.jp  
松下 隆彦 takahiko@mkcore.com  
古山 正樹 mkoyama@mail.upnet.co.jp

日本鋳物中子工業会

〒447-0887 愛知県碧南市汐田町 1-26  
TEL:0566-46-1232  
FAX:0566-48-4401

ホームページアドレス <http://www.nakago.net/>

## 第15回定時総会開催予定

今年の定時総会開催概要が決まりましたのでご案内いたします。

日時：平成20年10月24日(金)・25日(土)

場所：新潟県/弥彦温泉 四季の宿「みのや」

ホームページ：<http://www.minoya.net/>

見学先：北越工業株式会社、株式会社ファンドリー、

燕シェルサービス株式会社（当会会員企業）

※詳細は別添「定時総会開催のご案内」をご参照下さい。

総会に先立ち、今回も工場見学会を予定しています。

北越工業(株)は、「AIRMAN エアマン」のブランドで、工事現場などで使用されるエンジン式・モーター式コンプレッサーや移動式発電機、小型油圧ショベルなどの製造・販売を行っています。

ホームページ：<http://www.airman.co.jp/>

燕シェルサービス(株)は、自動車関連シェル中子と鋳鉄鋳物の製造をしており、少量多品種でニレジスト関係も得意としています。

(株)ファンドリーは、シェルモールドのスタック方式による小物鋳造や、自硬性やシェル中子との組合せによる中大物鋳造に取り組んでいます。

また、総会後は例年通り懇親会を予定しておりますので、弥彦温泉において懇親を深め、おおいに情報交換して下さい。

更に、翌日は施設見学会、オプションとしてゴルフコースも準備してご案内させていただきます。大勢のご参加をお待ちしております。



北越工業(株)



燕シェル(株)・(株)ファンドリー



弥彦温泉：越後平野の日本海側に聳える弥彦山。その山麓にある弥彦温泉郷は越後一宮「彌彦神社」の門前町として、また北国街道の宿場町として古くから栄え弥彦詣で訪れる人々を迎えてきたところです。



弥彦温泉 四季の宿「みのや」(<http://www.minoya.net/>)

『バリ取り砥石・ホットメルト接着剤・グルーガンなどを扱っています』詳しい資料または問合せ先は下記へ  
株式会社 松下工業

TEL 0538-66-2222

FAX 0538-66-5909 担当 川尻まで

RUNS

情報をお寄せ下さい。

会員の皆様のご意見・ご希望をお待ちしています。

会費の納入ありがとうございます。

未納の方は至急納入お願いします。

事務局

## 海外視察研修の報告

去る6月26日(木)～29日(日)に、インドネシア・ジャカルタへの海外視察を、有志5社という少ない参加でしたが行きました。

トウチュウ静岡支店長様には現地における手配・道案内と大変お世話になり、ダイハツさん・トウチュウさん・ISKさん・伸東工業さんの4社を視察させていただくことができました。

ジャカルタでは、道路事情の問題か、車が多すぎるのか、渋滞は恒常化していました。日本車の生産シェアが90%にも達し、走っている車も日本車が圧倒的でした。

インドネシアには、日本の自動車メーカー各社、松下電器産業、オムロン、ブリヂストンをはじめとした日系企業が現地に子会社、あるいは合弁などの形態で、多数進出しています。

ダイハツさんのお話によれば「中子の需要は今後ますます見込まれる」とのことで、中子専門メーカーのインドネシア進出は、生産量的にも技術的にも望まれる状況にあるのだそうです。



ダイハツ インドネシア



インドネシアの風景

## 常任理事会開催報告

去る8月7日(木)に、愛知県名古屋市の「安保ホール」において常任理事会を開催致しました。

《各地の状況》

春の材料値上げに続いて、更に大幅な材料値上げの話が進行している。各地の取引事情を鑑みながら、状況の説明説得等こまめな交渉が必要であると認識を共有しました。

《第15回定時総会開催計画》

10月24日の開催を決定し、併せて工場見学会・懇親会の開催も決定しました。

《その他》

・「下請かけこみ寺」の相談受付が業務を開始しています。↓

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/080324kakekomi.htm>

・労働保険の労災保険該当業種において、各県の労働基準局・所轄労働基準監督署の見解が分かれている状況は変わらないが、担当窓口の対応にも左右されるため、申請手続きには十分な検討の上対応することが望まれます。

・外国人研修生制度のアンケート調査を経済産業省をはじめ各種団体が実施しています。関係各社においては、関係省庁の意向と我々の実態を鑑みながらの対応が必要です。

◆編集後記◆

事務局を担当していただいていた山口正彦さんは、この度、九州に赴任されました。

替わって古山正樹さんの再登場となりました。よろしくお願ひ致します。

海外視察研修の写真掲載に不手際がありました。お詫び致します。改訂版の送付を致しますので差し替え願ひします。(前回分は廃却下さい)